



つのちょう

第50号

議会だより



6月定例会

平成29年8月1日発行

発行 高知県津野町議会
電話 (0889)55-2038
編集 議会だより発行調査特別委員会
発行責任者 議長 大崎公孝
印刷 笹岡印刷所

主な紙面

初議会・組織・委員の選任	2P~3P
新議員の抱負	4P~5P
6月定例会、補正予算・条例改正等	6P~7P
行政報告	8P~9P
町政を問う（2人が一般質問）	10P~11P

新議会の組織が決定

7月3日、一般選挙後の初議会（臨時会）が開かれ、議長、副議長の選任後、常任委員会等の組織を決定した。契約案件、監査委員の選任等可決した。



大崎公孝

議長 (53)

無現④(貝ノ川床鍋)
会社役員
趣味：磯釣り・ゴルフ
登山

梅雨明けと同時に猛暑が続
き、蝉の大合唱に夏の訪れを
知るこの頃ですが町民の皆さん
にはお元気でお過ごしのこと
とお慶び申し上げます。

さて、私こと去る7月3日
開催の組織議会におきまして
第8代議会議長に選出をされ
ました。地方とりわけ中山間
を取り巻く環境が年々厳しさ
を増す中、光栄に存ずること
もその職責の重大さに改め
て身の引き締まる思いであります。

平成29年度一般会計予算は

町長選挙の関係もあり、骨格
予算でのスタートとなりまし
たが、臨時議会や6月議会の
補正などにより、現在54億6
千300万円の規模となっており、
杉ノ川分団一部へ配備予定の
消防車両や団員活動用の消防
服の購入など、必要な資器材
の充実を図っているところで
す。また、町民生活の基盤と
なる簡易水道事業では大野簡
水の施設整備工事が発注され、
町民の命の水の整備が着々と
進捗していくことは喜ばしい
限りであります。

さて、7月に起つた九州
北部豪雨災害においては記録
的豪雨により甚大な被害がも
たらされ、多くの尊い人命や
財産が奪われたことは記憶に
新しいところであります。被
災された皆様にお見舞いを申
し上げるとともに、一日も早
く復旧復興を願わざにはいら
れません。私ども議会も本年

4月震災から一年を経過した
熊本地方を視察しており、益
城町や西原村にて研修をした
矢先であり、報道などでみら
れる現状に他人事とは思えず
胸を痛めておりました。本町
は自主防災組織の組織率は町
内83地区中、56地区で44の自
主防災組織が組織されている
と承知しております。視察先
とりわけ西原村では自主防の
組織率がほぼ100%であり昨年
の震災時にも消防団との連携
により、倒壊家屋から多数の
住民を救い出しており、全壊
505棟・半壊776棟であつたにも
かかわらず死者が5名であつ
たことはいかに日頃のそれぞ
れの団体の連携や活動が充実
していたかの証左であります
よう。見習うべき点が多いと
感じたことでした。

私は議会議長として前期に
は議会だよりの町ホームペー
ジへの掲載や一般質問の土曜
日開催など、より開かれた議
会を目指してまいりましたが
まだ十分に町民の皆様の
理解を得られているとは思
っておりません。町民の声を
政策に反映させるためには対
話が必要でありますので、議
会運営委員会にて協議を進め
対話集会や報告会、あるいは

グループ別の懇談会など、様々
な方法で意見交換する場を作
つていきたいと考えています。
そうした機会が整いましたら
皆様の積極的な参加も宜しく
お願い致します。

……………

大崎芳章 副議長 (65)



無現②(北川)
NPO法人理事長
趣味:磯釣り・カラオケ
特技:救急法指導・アマチュア無線

暑さ厳しい折、皆様方には
ご健勝でご活躍のこととお慶
びを申し上げます。
去る7月3日の第4回津野
町議会臨時会におきまして、
議員各位の選任により副議長
に就任いたしました。2期目
の私には身に余る光榮であり、
その責任の重さを痛感しております。議長を補佐し、公正
かつ円滑な議会運営に努めて
まいりますので、よろしくお
願いいたします。

私の議員としてのモットー
は、常に自分の目標の先には
町民の皆さんがある、町民の

皆さんのが納涼の時期
へと向かいますがまだまだ厳
しい暑さが続きます。ご自愛
のうえご健勝にて過ごされま
すようご祈念申し上げ就任に
あたりご挨拶と致します。

町民の皆さんには納涼の時期
へと向かいますがまだまだ厳
しい暑さが続きます。ご自愛
のうえご健勝にて過ごされま
すようご祈念申し上げ就任に
あたりご挨拶と致します。

皆さんのが納涼の時期
へと向かいますがまだまだ厳
しい暑さが続きます。ご自愛
のうえご健勝にて過ごされま
すようご祈念申し上げ就任に
あたりご挨拶と致します。

町民の皆さんにおかれま
しては、これまで以上のご支援・
ご協力を賜りますようお願い
申し上げまして、就任のご挨
拶といたします。

津野町議会組織

議長：大崎 公孝

(任期：2年 H29年7月3日～31年6月30日)

副議長：大崎 芳章

(任期：2年 H29年7月3日～31年6月30日)

総務常任委員会

(H29.7.3～H31.6.30)

委員長 西元和代
副委員長 中山昭英
委員 松尾信壽
〃 高橋眞一郎
〃 大崎公孝



産業建設常任委員会

(H29.7.3～H31.6.30)

委員長 大崎健夫
副委員長 大川智上
委員 西森盛寿
〃 石川芳朗
〃 大崎章



津野町公有財産有効利活用特別委員会

(H29.7.3～H31.6.30)

委員長 高橋眞一郎
副委員長 西森盛幸
委員 松尾信壽
〃 川上千智子
〃 大崎芳朗

津野町議会だより発行調査特別委員会

(H29.7.3～H31.6.30)

委員長 西元和代
副委員長 中川寿昭
委員 松尾元智子
〃 中川健芳
〃 大崎寿章
〃 大崎芳朗

議会運営委員会

(H29.7.3～H31.6.30)

委員長 中山昭英
副委員長 松尾信和
委員 西元健寿
〃 大石川寿朗
〃 大崎芳朗

高幡東部清掃組合議会議員

(H29.7.3～H31.6.30)

組合議会議員 松尾信壽
〃 大崎公孝

津野山広域事務組合議会議員

(H29.7.3～H33.6.30)

組合議会議員 高橋眞一郎
〃 西森盛幸
〃 大崎芳朗
〃 大崎芳孝

※（ ）内は任期及び選任年月日

津野町監査委員 (議会選出)

(H29.7.3～H33.6.30)

監査委員 石川寿朗

津野町議会議員10人決まる

任期満了に伴う津野町議会議員選挙は6月13日に告示され11人が立候補しました。6月18日、町内21か所で一斉に投票が行われ、即日開票の結果、10人の新議員が決まりました。投票率は、76.94%でした。新議員を議席順で紹介（当選の抱負）します。

○氏名、年齢、党派、現職、元職、新人、当選回数、住所、職業、趣味・特技の順です。

多くの皆様のご支持を頂き、
津野町議会議員として引き続
き務めさせていただくことと
なりました。

新体制では総務常任委員長
の任務を授かりました。私た
ちを取り巻く環境は日々変化
を繰り返しています。
”故きを温ねて新しきを知
る”そんな思いで学校・地域・
様々な組織が抱える課題や可
能性の調査、組織と組織を繋
ぐ場のプロデュース等を委員
会活動の中で深め、安心と生
きがいのあるまち・若者が夢
を抱けるまちを目指し突き進
みます。

まずは町民の皆様の関心を
高められるように議会の見え
化を目指し、チャレンジし
ていきたいたいと思いますので率
直なご意見のもと、ご指導下
さいますよう、よろしくお願
い申し上げます。



西元 和代 (43)
無現②(姫野々、地域
福祉団体「地域の応援
隊 和」事務局長、趣
味：スポーツ)



中山 昭英 (67)
無現③(新土居、ガソ
リンスタンド従業員、
趣味：バレーボール)



松尾 信壽 (73)
無現②(永野、無職、
趣味：ゴルフ)



西森 盛幸 (73)
無現④(杉ノ川甲、農業、
趣味：野球観戦)

三期目を迎えた現状を知
るために責務の重大さを痛
感しております。

今回の選挙では「地域の崩
壊」を訴えてまいりました。
一人暮らし・二人暮らしのお
年寄りにとって、十年先の生
活は介護への心配と頼れる者
がない諦めの生活となつて、
安心・安全な暮らしが困難な
状態となります。

急速に進む少子高齢化、林
業振興、農業振興、商業振興、
福祉行政と課題は多く、住民
の皆さまが安心して暮らす事
のできる町づくりを目指して
がんばりますので、ご指導ご
協力を賜りますようお願いい
たします。

現状の在宅介護を改め、安
心して暮らせるよう第三者の
支援を含んだ仕組み作りを提
言します。

公共事業の導入、農林業で
の担い手育成、若者の定住を
図つて、地域が元気になる取
り組みを進めます。

盛夏の候、町民の皆様には
益々ご精祥のこととお慶び申
し上げます。このたび四期目
の当選となり改めて責任の重
さを感じております。

さて、地域を見回すと空家
の多さや田畠の耕作放棄地が
目立ち、今後の集落維持が懸
念されます。10人の議員が力
を合わせて産業振興、少子高
齢化対策、若者定住促進、地
域福祉など政策提案をしてい
きます。また、若者が議会に
参画して町づくりを議論でき
る環境づくりを実現できるよ
う努力いたします。皆様の声
を町政に反映させ議会の円滑
な運営、魅力ある津野町の建
設のために頑張つてしまいま
すので、ご指導ご鞭撻をよろ
しくお願い致します。



石川 寿朗 (63)
無新① (新土居、趣味 : LIVEコンサート・桜観賞・ドライブ・ギター等)



川上 智子 (50)
無現③ (芳生野甲、自営業、趣味 : 散歩・手話)



高橋眞一郎 (68)
無元③ (姫野々、会社役員、趣味 : 釣り)



大崎 健夫 (74)
共元② (貝ノ川、農業
趣味 : スポーツ観戦)

この度、町民の皆様から大変熱意あるご支援を賜りまして議席を頂き、新しい町議会議員としてその1票の重みと責務の重大さを痛感しています。

津野町における課題は数多くあります。中でも各地区の人口減少問題、町民の働く場の確保、障害者や高齢者福祉の充実、子育て支援、結婚問題は特に努力します。

私は、魅力ある町づくりは町の伝統文化と現代の若者の文化との調和にあると考えています。

町民の皆様が健康で幸福な日々を過ごされ、高知県で最も住んでみたい町は「津野町」としたいことを目標としています。皆様の更なるご指導賜りますようお願い致します。

盛夏の候、皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度の議会選挙において三度目の当選をさせて頂きました。これから四年間、「議会の活性化、改革は議会のためでなく、『住民のため』である」という原点に戻り活動して参ります。

魅力的かつ誇りを持てるまちづくりを進めるためには、

九州北部の豪雨は多大な被害が拡大し、被災者の皆様にお見舞いを申し上げます。

選挙公約に掲げた三大政策は、先の町議選において新しく10名の議員を選任頂きました。議会活動も津野町の為には、大同小異の心を持つて「チーム津野町議会」として頑張って参りたいと思っております。

ム助成制度の創設等の実現のために、住民運動を提起してねばり強く努力します。

中山間地域の津野町も明日は我身かと思い、今後の対策には充分な対応をしなくてはいけません。特に「切り捨て間伐」の見直しをしなければ同様の被害が発生するでしょう。私もチーム津野町議会の一員として町内を2年に一度は意見交換できるよう巡回して頑張りますのでよろしくお願ひします。

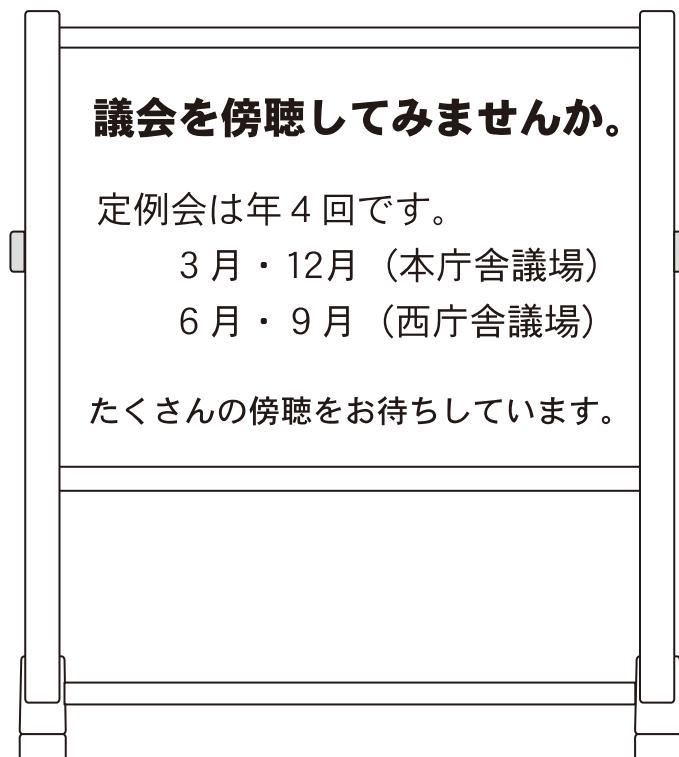
議会を傍聴してみませんか。

定例会は年4回です。

3月・12月 (本庁舎議場)

6月・9月 (西庁舎議場)

たくさんの傍聴をお待ちしています。



一般会計補正予算

6月定例会

再生可能エネルギー 事業化計画事業等

2,400万円を増額

総額54億6千300万円

再生可能エネルギー事業
化計画事業1千万円、集落
支援員の報酬等経費215万2
千円、林道維持費300万円等
歳入歳出2千400万円を増額
し、歳入歳出の総額を54億
6千300万円とする。

29年度補正予算

津野町自治の将来像、熊本地震からの教訓、移住相談
町民の移動手段等について
執行部をただした。

6月定例会は、5月26日から30日までの5日間開かれ、平成29年度の一般会計補正予算・専決処分等10件・委員会提出議案1件が提出され、いずれも原案のとおり可決・承認された。

▼財産の取得について

その他の議案

不測の事態により、使用者の意図しない理由での廃止について返還金の発生を考慮するため一部改正するもの。

津野町戸別合併処理浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例

条例の改正

平成29年度介護保険制度改正に伴うシステム改修費用270万円を増額し、歳入歳出の総額を7億6千909万5千円とする。

介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

【主な改正点】

専決処分の承認

きたが、今後、公有財産の更なる有効利活用に向けた調査研究を行うため「津野町公有財産有効利活用調査特別委員会」と名称変更するもの。

津野町に矯正施設を誘致

津野町矯正施設等誘致調査

委員会提出議案

地方税法等の改正に伴い
平成29年3月31日専決処分

津野町税条例の一部を改正する条例

専決処分の承認

可決（全員一致）

きたが、今後、公有財産の更なる有効利活用に向けた調査研究を行うため「津野町公有財産有効利活用調査特別委員会」と名称変更す

津野町に矯正施設を誘致

津野町矯正施設等誘致調査

委員会提出議案

付積載車を購入するもの

ン化特例の適用延長（個）
人住民税所得割の非課税率
範囲について控除対象配偶者
の定義変更に伴う規定の整備等、所要規定の整備を行う必要が生じたため改正するもの。

町議会だより (6)

▼平成28年度津野町一般会計
補正予算（第6号）

各事業の決算精査、施設整備基金に2億4千597万8千円等を増額し、歳入歳出の総額を70億1千100万円とする。

承認（全員一致）

▼平成28年度津野町生活環境
施設整備特別会計補正予算
(第1号)

維持管理費及び設置事業費等743万5千円を減額し、歳入歳出の総額を7千299万6千円とする。

承認（全員一致）

▼平成29年度第7・1・2号
大野簡易水道（2工区）施
設整備工事請負契約の締結

契約の方法 指名競争入札
契約金額 1億6千79万400円
(有)西起組

請負者 可決（全員一致）
1億6千79万400円
(有)西起組

▼平成28年度津野町国民健康
保険事業特別会計補正予算
(第4号)

直営診療施設勘定で医薬材料費220万円を減額し、歳入歳出の総額を1億5千4万3千円とする。

承認（全員一致）

平成29年7月3日、
第4回臨時会

契約の方法 指名競争入札
契約金額 4千955万400円
請負者 (有)七宝

可決（全員一致）

▼平成29年度片岡直輝・直温
出生地家屋保存改修工事請
負契約の締結

▼平成29年度第7・1・1号
大野簡易水道（1工区）施
設整備工事請負契約の締結

契約の方法 指名競争入札
契約金額 1億5千757万2千円
請負者 (有)中山工業

契約の方法 指名競争入札
契約金額 1億5千757万2千円
請負者 (有)中山工業

▼平成28年度津野町簡易水道
事業特別会計補正予算（第
2号）

施設管理費419万9千円、
施設整備費121万円を減額し、
歳入歳出の総額を2億6千
109万5千円とする。

承認（全員一致）

臨時議会



6月定例会 西庁舎議場

町長 行政報告



池田町長

◎企業版ふるさと納税制度 対象事業の認定

津野町の「地域の資源や

特性を生かした観光振興事

業」が3月28日、内閣府の

企業版ふるさと納税制度対

象事業に認定された。「片

岡直輝・直温先生出生地家

屋保存プロジェクト」に片

岡兄弟ゆかりの企業等に広

く寄付を募るという内容。

既に日本生命保険相互会社

からの寄付の申し出もある。

内閣府のふるさと納税企

業版ポータルサイトや町の

ホームページで広く呼びか

に向か調整中。町の情報発
信の有効手段でもあるため
総務省通知の範囲内で継続
する。

◎自主防災組織の育成
平成26年度から社会福祉協議会と連携し自主防災活動の説明と役割について意見交換を実施。地区中56地区で44の自主防災組織が規約を作成。継続した活動実施組織も見られる。昨年度から設けた防災資機材整備補助金の制度を20組織が活用念頭に、引き続き町内の防災力向上に取り組んでいく。

◎ふるさと納税返礼品の見直し
本年4月に総務省より出された返礼品の比率を3割までとするという通知を受け、3割を超える商品については早期対応



貝ノ川床鍋ヘリポート

◎コミュニティバス運行状況

4月末までの試験運行6カ

月間の利用者は20路線で述

べ1千709人。一日当たり14

人。20路線中13路線は1人

に達していない。利用者の

平均年齢は76・4歳。満足

度は約85%。今後は試験運

行の結果と利用者の意見等

を踏まえ運行路線やダイヤ

改正を随時行うと共に周知

活動に努め、10月からの本

格運行に向け利用拡大に取

り組む。

◎北川川・新莊川への魚族

の放流

北川川には津野山広域事務組合事業分492万7千920円(1千264kg)町単独事業分180万円(477kg)のアユを4月11日・18日・5月2日に分けて放流。5月11日に町単独事業分50万円(101kg)のアメゴを放流した。一般遊漁者の見学により適切な放流を周知できたと考える。

今後は津野山広域事務組合事業分112万円のウナギの

中央小児童によるアユの放流



放流を予定。
新莊川には町単独事業で
4月26日に70万円(163kg)
月18日に30万円(80kg)のア
ユを10ヵ所に分けて放流。
いずれも一部にふるさと納
税を活用。

◎道路整備の要望活動

5月19日に「道全協通常総会」「命と暮らしを守る道づくり全国大会」に参加。関係予算確保動を実施。5月25日「全国治水砂防協会通常総会」へ参加。5月15日の須崎市における高知県議会産業振興土木委員会の業務執行調査にて国道439号の早期完成、県道窪川船戸線の岩土第2工区の早期完成等、4項目を陳情。5月18日の移動土木は全津野町議員と須崎土木事務所長以下21名の県職員の出席により開催。国道



改修中の片岡直輝・直温出生地家屋

県道改良、砂防事業、急傾斜事業、修繕工事等細部にわたる要望を行い前向きな回答を得た。

◎学力向上対策

4月4日、学力向上対策室長の西留安雄先生より管理職・研究主任をはじめ若年・新任教員を対象に各校の本年度の取り組みについて情報交換後、課題解決に向け指導を仰いだ。また、今年度より小学校と中学校の教育の持続確率を目指そうと、小・中乗り入れ授業に取り組んでいるほか、津野つ子漢字検定・

◎「志国高知幕末維新博」地域会場の状況

津野町ではメイン会場に吉村虎太郎邸を、サブ会場に片岡直輝・直温生家と津野町郷土資料館を位置付けれる。記念イベントとし吉村虎太

郎邸にて「虎太郎まつり」、4月16日に吉村虎太郎ゆかりの脱藩の道をめぐるウォーキングイベントを開催した。4月5~5月末にはメイン会場で「風雲児虎太郎の世界」サブ会場で「郷土と勤王党」と題した企画展を開催。

幕末維新博開幕日から5月連休明けまでの入館者数は吉村虎太郎邸1千115人、片岡直輝・直温生家と津野町郷土資料館が400人。博覧会期間中は各企画展の開催やスタンプラリーをはじめプログラムの実施、幕末維新博関連イベントとなる地域イベントの開催を通じて情報発信に努める。

3月5日にオーブニング記念イベントとし吉村虎太

津野つ子算数・数学検定も適宜実施。認定こども園においてはスープバイザーの有田高知短期大学准教授や田村元いの保育園園長の指導を受け、本年度も乳幼児教育の充実に向けて取り組んでいる。5月17日には幼保支援課の井垣指導主事を講師に迎え園内研修を実施。

平成27年度からの幼小連携推進協議会では新指導要領に基づき年間計画や指導略案を作成。

本年度も道徳教育とともに学校支援地域本部事業やコミュニティ・スクール導入等促進事業を通じて、学校・家庭・地域が協働した取組みの充実を図り「学力向上」に努める。



貝ノ川床鍋地区自主防災訓練 (物資搬送)

問 コミュニティバスの
今後は
答 10月より町全域で
有償による本格運行に

一般質問



西元和代

西元

コミュニケーションバスの試験運行中の20路線の中で13路線は利用者数が一人に達しないと聞く。一人でも必要とする方がいれば廃止し難いと思うが、全体の費用維持も重要。試験運行終了後の方向性・周知方法は、また、多くの方が低料金でコミュニケーションバスを利用できる一方で車椅子の方は利用できない。地域交通を担う事業者に迷惑をかけないよう三者協議会を立ち上げた上で有償運送に取り組むべきではないか。

池田町長

10月から町営バスの運行地域も含め、町全域を対象に国の認可を受けた有償による本格運行に移行したい。

運行主体は津野町。運行業務と車両の維持管理を町内の2つのタクシー事業者に委託。運行ダイヤは試験運行時の利用者の状況や意見等を踏まえ、地域の二つに合った設定にしたい。高知高陵交通と重複する路線区間の調整は地域公共交通会議にはかつた上で国交

省の運輸局から認可を受ける予定。利用者が1人以下の路線も乗車があれば運行したいが総体的な運行経費を試算しなければならない。本格運行の中でも需要に応じて変更はあり得る。

有償運送は町内の介護タクシー事業者との調整等、非常にハーダルが高いが、障害者の移動手段の確保は大きな課題である。関係機関との情報共有の上、ベストな方法を探っていく。

岡崎企画調整課長

コミュニケーションバスについての周知方法は広報への折り込み・町営バス沿線の町民へのお知らせ・高齢者の会合やあつたかふれあいセンター等での説明・運転手へのその都度の説明・座談会での説明等、できるだけ多くの人が乗れるよう努めたい。

西元

問 一歩踏み込んだ対策を



福祉有償運送の車

が行政には限界がある。各集落づくり・地域づくり団体を中心とした地域に、空き家の活用方法を含めた所有者との協議への協力を願う。合意形成ができた段階で町の情報として取り入れ発信していきたい。具体的に空き家の利用にあたる交渉・契約は当事者間で行うことが原則だが、町の知り得る不動産取り扱い業者や高知県居住支援協議会と連携を更に密にし、住民の不安の軽減に努める。

池田町長

調査済みの空き家337棟のうち活用できるのは約20棟。所有者との協議が第一だ

問 防災対策の今後は

答 見直しを進める

一般
質問



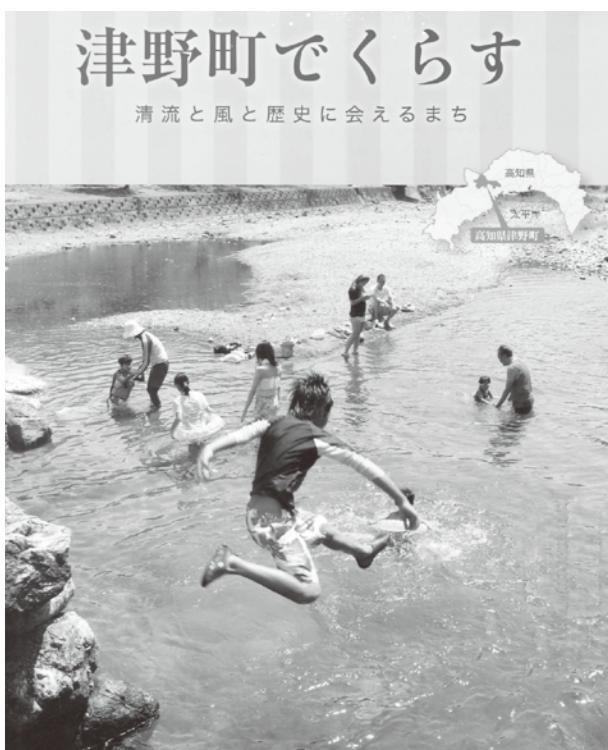
中越一俊

中越
熊本県益城町・西原村の
視察調査から現状の防災対
策を根本的に見直すべきと
考えるが。
池田町長
自主防災組織結成段階で
行政との連携の確立が重要
と考える。今回の視察を参
考に本町の防災計画の見直
しを進めていく。

高橋建設課長
道路啓開をしつかり行え
るようルール作りを確立
していきたい。
下元総務課長
改めて連絡体制の確立、
住宅の耐震工事の重要性
を感じた。受援体制につ
いても多くの課題がある。
今後、県と協議し調整し
ていきたい。



地震の凄さが残る 益城町総合体育館



中越
議員の定数割れが問題視
される大川村では「村民總
会」の調査研究が提案され
た。本町においても懸念さ
れるが、今後の対応は。

池田町長
議員定数10人未満の市町
村約4割が「市町村総会」
を将来検討せざるを得ない
アンケート結果がでている。
議員活動と仕事の両立、報
酬、無関心などの問題解決
への支援が必要と考える。

問

町議会の存続について

答 問題解決のサポートを

常任委員會活動報告

◎ 総務・産業建設常任
委員会会員の見解

委員會合同視察

総務・産業建設常任委員会は平成29年4月17日から19日まで、合同視察研修を実施した。

熊本地震で大きな被害を受けた西原村・益城町のそれぞれにおいて、発生から丁度1年を迎えた現在までの道程や取り組み状況、課題等を伺うと共に、実際の現場を案内していただいた。

西原村 ひな壇式の宅地が多く、白川水系と緑川水系の2つの河川により以前から水害の多い地域。家屋の56%が全・半壊しており、46集落中34集落では5割以上が倒壊しているが、地震発生時の死者は5人。地震発生前は7千人を超えるまでに人口が増え、いたベッドタウンだったが、その後の関連死3



西原村 断層のずれ

多くが更地になってしまつた西原村、当時の状況が残された益城町の議場等地震の被害の大きさが一目瞭然であり、今も仮設で生活する多くの方々を含め被害に遭われた方々を思うと胸が痛む。

例えば、飲料水の支援はあるが、生活水に困るのでは

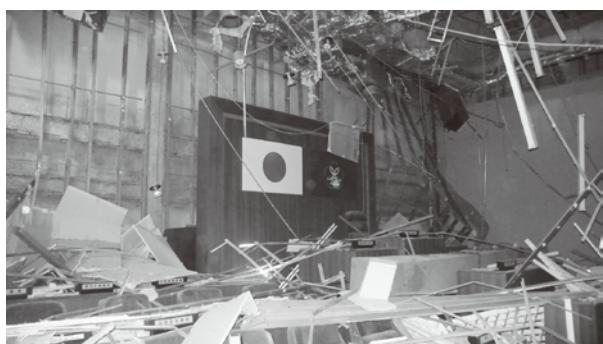
「リス「みんなの家」」を整備している。

益城町 熊本県中央からやや北寄り。田園と都市が調和し

千700人台まで減少している。3月末までの余震は4千284回で、今なお継続中。避難所は最後の1人の行き先が決まるまで待ち、県内で一番遅い11月18日に閉鎖となつた。3月末時点で解体申請の約8割が済んでおり、今年度から県内初で個人財産住宅地再建の受付を行つてゐる。

これまででは地震の少ない町を売りにして企業誘致をして発展してきた。

プールの水などを上げる用意をしておくとよいとか、罹災証明の発行等に、とにかく職員が不足する。学校を避難所にすると授業の遅れを取り戻すのに大変。職員に苦情が寄せられるので職員の心理カウンセラーを早めにつける必要がある。とにかくマスクコミにおられるので対策が必要。復興は元に戻すことと言われるが、将来のことを考えると元以上のものにしなければならないので、財源のできるだけ早い確保が重要等、改めて気づかされた点も多かつた。中でも、地震がないことを売りにして企業誘致をしてきた益城町では、市長が使えなくなつたことや、地震発生後、おにぎりを握るボランティアを募集しても1人も来なかつたといふほど受援力が弱かつたこと、地震を想定した避難訓練が殆ど行われていなかつたことなどが復興を遅らせているようだ。一方、西原村では、たまたま総合体育館の予定地が空いており、早急に仮設住宅を全て



震災当時のままの益城町議場

◎産業建設常任委員会
視察

4月11日、産業建設常任委員会は、高幡東部清掃組合汚泥再生処理センター「きらら」の視察を行つた。

今回の視察には、池田町長他関係職員の同行を頂いた。当組合は、昭和46年に設立、構成市町村の須崎市・中土佐町・津野町（旧葉山村）から排出されるし尿及び浄化槽汚泥の適正処理を行つてきた。平成2年から稼働の第2期し尿処理施設は、経年劣化の著しい進行等により新たな施設整備が喫緊の課題であつた。平成19年に「し尿処理施設特別委員会」を設置し長年協議を重ねてきた。地元、中土佐町の絶大なご理解のもと、第3期計画についても現在地での建て替えとなり、本年4月より東津野地域も処

理区域に加えての本格稼働となつた。

この施設は、環境省の循環型社会形成推進交付金事業を活用。合併処理浄化槽の普及等により浄化槽汚泥比率が上昇し続けているため、脱窒素処理+高度処理を採用している。高効率の生物脱臭方式と活性炭吸着方式を組合わせた脱臭システムで、受入・貯留設備から最終の紫外線消毒設備までの行程で臭気も殆どなく、また、処理過程で発生する汚泥を堆肥として再資源化し、地域に還元するなど環境に配慮した近代的な施設である。



高幡東部清掃組合

議会のうごき

30	28	中央小学校大運動会	同盟会総会
31	29	一般質問・議案審議、閉会（西庁・議員）	（中土佐町・議長）
12	11	国道197号等整備促進期成同盟会総会（高知市・議長）	（高幡町村）
13	10	議会だより発行調査特別委員会（本庁・委員）	別委員会（本庁・委員）
14	9	正副議長あいさつ回り（高幡町村・高知市）	正副議長あいさつ回り
15	8	須崎地区地域安全協会総会（須崎市・議長）	（高幡町村）
16	7	須崎地区地域安全協会総会（須崎市・議長）	（高幡町村）
17	6	国道439号整備促進期成同盟会総会（高知市・議長）	（高幡町村）
18	5	国道197号新野越トンネル工事貫通式典（越知町・議長）	（高幡町村）
19	4	第33回高幡町村議会議長会定期総会（本府・議員）	（高幡町村）
20	3	ふるさと新莊川清流保全協議会通常総会（須崎市・議長）	（高幡町村）
21	2	津野町老人クラブ連合会総会（東京都・正副議長）	（高幡町村）
22	1	議会運営委員会（西庁・委員）	（高幡町村）
23	7月	第4回津野町議会臨時会（本府・議員）	（高幡町村）
24	6	津野町商工会第13回通常総会（西庁・議長）	（高幡町村）
25	5	高幡東部清掃組合議会臨時会（中土佐町・組合議員）	（高幡町村）
26	4	高知県町村議会議長会臨時総会（高知市・議長）	（高幡町村）
27	3	第3回津野町議会定例会（西庁・議員）	（高幡町村）
28	2	高知県自衛隊家族会創立60周年記念式典（高知市・議長）	（高幡町村）
29	1	道の駅なかとぎ・みなかとぎ成式典（中土佐町・議長）	（高幡町村）
30	30	県道窪川中土佐線・窪川船戸線改良促進期成員会休会（西庁・議員）	（高幡町村）

27 休会（～29日）

全員協議会（西庁・議員）
矯正施設等誘致調査特別委員会（西庁・議員）

10 県道窪川中土佐線・窪川船戸線改良促進期成員会休会（西庁・議員）

ちょっとといい話

西序舎から北に行くと郷地区がある。そこには集落活動センター奥四万十の郷がある。土日・祝日には県内外からたくさんの方が訪れる。そこから800メートルほど手前に郷内という集落がある。国道439号線の山手側に紹介をしたい橋本さんのお宅がある。

ご主人の橋本建さん(82)は肝臓の手術歴や不整脈もあるため、体脂肪を下げるというお茶を欠かさず飲んでいる。そのペットボトルを利用して風車(かざぐるま)を作りはじめ自宅の前に置くようになった。今は600~700個はあると言う。通りかかった外国の方や県内外の方から「売つてほしい」と言われるが、ご主人は売らないそうだ。「欲しけりや持つて行き。」と言つて100個以上は差し上げたと笑う。

先日、高知市の方がお礼の手紙と風車の写真を送つ

てくれたしましたと見せてもらつた。こんなお付き合いが止められないからと今日も作つていた。

その横で奥さんの澄江さん(80)が、「主人は昔から手先も器用でした。それにボケ防止にもなる。」と嬉しそうに話してくれた。

最近のペットボトルは柔らかくなり風車には使えな

い物が多くなった。使える物を集めては作り色を塗つて楽しんでいるそうだ。

長沢の滝や吉村虎太郎邸に行かれたときは少し足を延ばしてみてはいかがですか。豪快なご主人と心優しい奥さんがお待ちしてくれていますよ。



津野町議会だより
発行調査特別委員会



委員長	西元和代
副委員長	石川寿朗
委員	中山昭英
委員	川上智子
委員	大崎健夫
委員	大崎芳章

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せ下さい。

自由下さい。
（文責）川上 智子

厳しい暑さが続いてあります。皆様にはご健勝にてお過ごしのことと、お慶び申し上げます。

さて、6月18日の議会選挙を終え新組織が決まりました。議会と執行部の立場は違えども「この町を良くしよう」「住民の満足度を高めよう」という点では共通認識があります。行政サイドとは異なる視点から議会としてチエックし、施策と住民生活の実態に隔たりがないよう、地域の声を届けていくことがでなければと考へています。この4年間、町民に信頼される議会・親しみの信頼ある議会を10人でしっかりと作つていくよう努めますので、町民の皆様の更なるご指導を賜りますようお願いいたします。

時節柄、くれぐれもご愛戴下さい。